

## 第 6 学 年 音 楽 科

### 教科目標

- ① 創造的に音楽にかかわり、音楽活動への意欲を高め、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにする態度と習慣を育てます。
- ② 基礎的な表現の能力を高め、音楽表現の喜びを味わうようにします。
- ③ 様々な音楽に親しむようにし、基礎的な鑑賞の能力を高め、音楽を味わって聴くようにします。

### 学習計画

月	単元・題材名	時数	学習活動
4	○ にっぽんのうた みんなのうた ・ おぼろ月夜	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 歌詞の内容を生かし、旋律の美しさを味わって表現する。</li> <li>・ 声や楽器の響き合いの美しさや楽しさを味わって表現する。</li> <li>・ 長調や短調の響きの変化を感じ取って表現したり聴いたりする。</li> <li>・ 強弱や速度、歌う人数などを工夫し、豊かに表現する。</li> <li>・ 和音の響きとその変化を感じ取り、音楽をつくる。</li> <li>・ 様々な音楽表現のよさを味わって聴く。</li> <li>・ 楽曲の特徴や曲想を生かして表現する。</li> <li>・ 情景を想像し、季節の変化や自然の美しさを感じ取って表現する。</li> <li>・ 旋律や動機等が表している意味を知り、とらえて聴く。</li> <li>・ 音色や強弱など、いろいろな要素の効果を感じ取って聴く。</li> <li>・ イメージに合った音型を使い、反復、問いと答え、変化など音楽の仕組みを活用し、見通しをもって音楽をつくる。"</li> <li>・ 音楽の仕組みを生かし曲想をとらえて、楽曲に合った表現を工夫する。</li> <li>・ パートの役割や、ほかのパートとの関わりを意識し、聴き合いながら演奏する。</li> <li>・ 友達と一緒に表現する喜びを味わい、アンサンブルを楽しむ。</li> <li>・ リズムや強弱など、いろいろな要素の効果を感じ取って聴く。</li> <li>・ 歌詞の表す情景を思い浮かべ、旋律の特徴を感じ取って表現する。</li> <li>・ 日本の音楽の特徴を感じ取り、和楽器の音色を味わって聴く。</li> <li>・ 世代をこえて長く親しまれている音楽のリズムや旋律などを味わって聴く。</li> <li>・ 自分たちの気持ちを音楽に託して、友達と一緒に表現する喜びを味わう。</li> <li>・ 気持ちを音楽に託してつくられた作品について理解を深め、味わって表現したり鑑賞したりする。</li> </ul>
	○ 音の重なりとひびき ・ マルセリーノの歌	9	
5	◎ ハンガリー舞曲第 5 番 ・ ロックマイソウル		
6	◎ カノン		
	○ 音のスケッチ ・ じゅんかんコードから音楽をつくろう	3	
7	○ 演奏のみりよく ◎ 交響曲第5番「運命」第1楽章から ・ 語りあおう	4	
	○ にっぽんのうた みんなのうた ・ われは海の子	1	
9	○ 物語と音楽 ◎ 交響組曲「シェエラザード」から 第1楽章「海とシンドバットの船」	3	
	○ 音のスケッチ ・ 海のイメージから音楽をつくろう	4	
10	○ 豊かな表現を求めて ・ 明日を信じて	6	
11	・ ス ワンダフル		
	○ ジャズとクラシックの出会い ◎ ラプソディーインブルー	2	
12	○ 伝えよう日本の音楽 ・ 越天楽今様	7	
1	◎ 春の海		
	○ にっぽんのうた みんなのうた ・ 荒城の月 ・ 箱根八里	2	
2	○ 音楽に思いをこめて ◎ 交響曲第9番「新世界より」第4楽章 ・ 家路 ・ ふるさと	7	
3	・ さようなら ◎ 別れの曲		
授業時数の合計			50 時間

## 音楽科の評価

観点	評価基準	評価方法
音楽への 関心・意欲・態度	創造的に音楽にかかわり、音や音楽に対する関心をもち、音楽表現や鑑賞の学習に自ら取り組もうとしているかどうかという観点から見ます。	
音楽表現の創意 工夫	音楽を形づくっている要素を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、音楽表現を工夫し、どのように表すかについて思いや意図を持っているかどうかという観点から見ます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学習態度</li> <li>・ 学習の様子</li> <li>・ 歌唱や演奏、音楽づくり、鑑賞中の様子や内容</li> </ul>
音楽表現の技能	音楽表現をするための基礎的な技能を高め、歌ったり、楽器を演奏したり、音楽をつくったりしているかどうかという観点から見ます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 音楽ワーク</li> <li>・ テスト</li> </ul>
鑑賞の能力	音楽を形づくっている要素を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、楽曲の特徴や演奏のよさを理解し、味わって聴いているかどうかという観点から見ます。	など、総合的に評価します。